

3. 教 育 相 談

(1) 教育相談の実施概要

1) 附属教育相談施設における教育相談の実施概要

① 附属教育相談施設における教育相談の実施状況は表 1. に示す通りで、平成 12 年度には、新たに 95 ケースが来談し、継続相談ケースを含め延べ 1,558 回の相談を行った。

また、新規の電話等による問い合わせケースは 158 件で、この内相談の申込みを受理することとなったケースは、以前に来談していて既に相談を一旦終結したが再び相談したい状況が生じたために再来を希望されたケース 9 件を含めて、102 件である。相談の申込みに至らなかった 56 件の内訳は、次の通りであった。

- ア. 電話による相談で終結したケース 14 件
- イ. 電話で聴取する過程で他の機関を紹介することとなったケース 17 件
- ウ. 保護者以外からの問い合わせがあった後直接保護者からの申込みを待っているケース 8 件
- エ. 教育相談全般に関する問い合わせケース等 17 件

なお、相談依頼に対する処遇の形態については、別紙図 1. に示す通りである。

② 教育相談活動の充実をはかるため、地域の関連機関との会合に職員が参加し、情報交換及び意見交換を行った。

ア. 横須賀市内の機関が主催する不登校相談機関との業務連絡会議

イ. 神奈川県内の機関が主催する相談関係機関連絡会

③ 国立久里浜養護学校からの依頼により、随時、同校の入学希望幼児・児童 6 名の選考に関して、行動観察等による資料収集を行い、学校へ協力した。

2) 分室における教育相談の実施概要

分室における教育相談の実施状況は表 2. に示す通りである。平成 12 年度には新たに 7 ケースが来談し、継続相談ケースを含め延べ 90 回の相談を行った。

(2) 教育相談年報 21 号の刊行

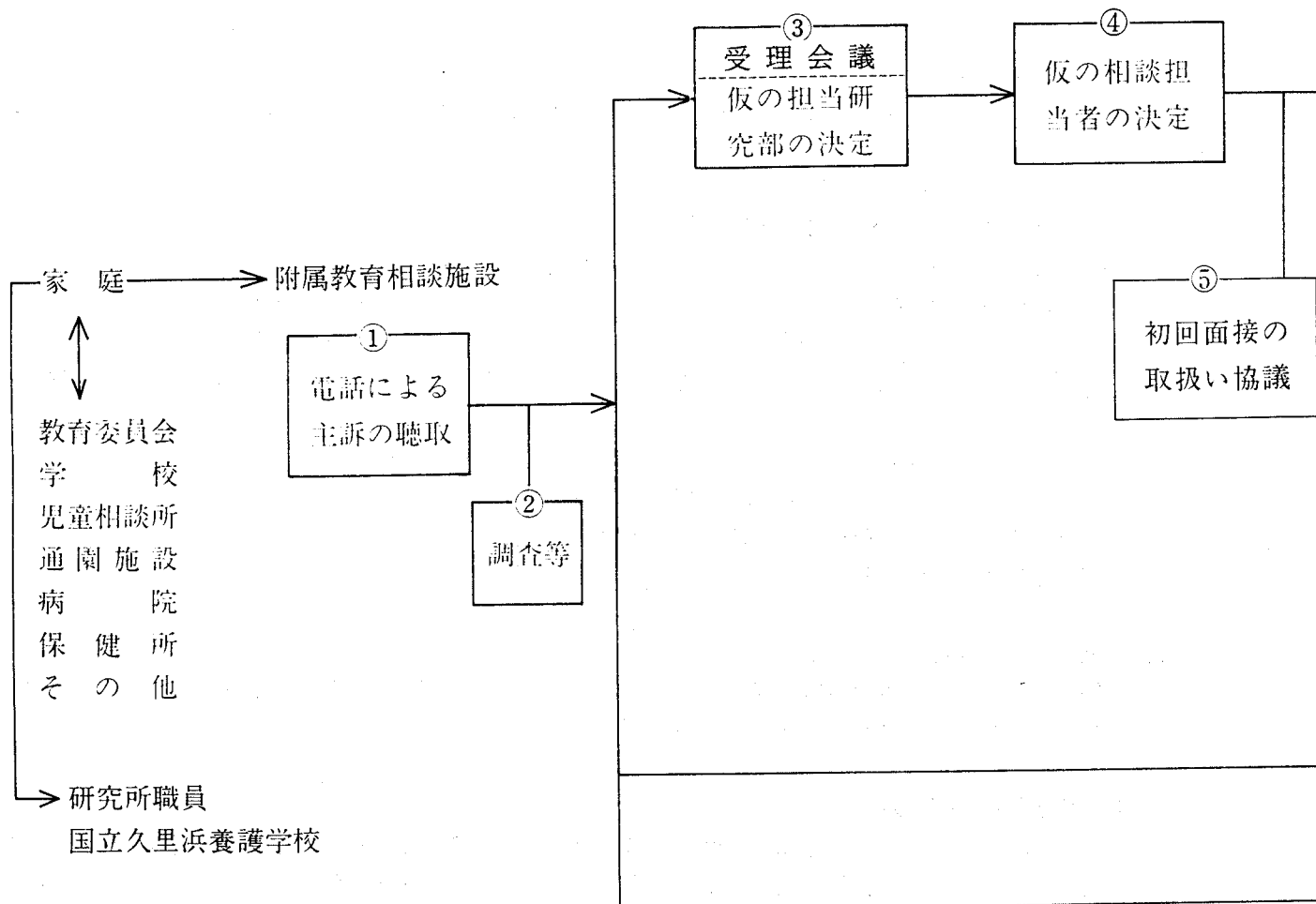
障害がある子どもに関する教育相談の一層の充実発展に寄与することを目的として、附属教育相談施設及び分室が行っている教育相談事業の年度報告及び障害のある子どもに関する教育相談を巡る論考等を集録して、教育相談年報を毎年刊行している。

平成 12 年度においても、第 21 号として刊行し、全国の関係機関等に配布した。

(3) そ の 他

本研究所の研修事業である特殊教育センター等教育相談職員講習会（平成 12 年度は、11 月 27 日～12 月 8 日、45 都道府県・指定都市から 48 名の受講者で開催）の実施に関する企画・運営にたずさわった。

図 1 教育相談の流れ



①主訴等の聴取＝
総括部門で担当

②在籍機関、主治
医等があり、了解
の得られたものにつ
いて、主訴に関
することからにつ
いての情報を収集
＝総括部門で担当

③総括部門で検討
し、施設長決定→
診療部長及び担当
研究部長へ文書で

④担当研究部長が、
当該研究部職員の
なかから仮の相談
担当者を決定→総
括部門へ→診療部
長へ

⑤施設長、診療部
長及び担当研究部
長で協議→総括部
門、仮の相談担当
者へ

⑥仮の相談担当者
が依頼者と調整・
決定→総括部門へ
→診療部長へ

⑦総括部門で担当

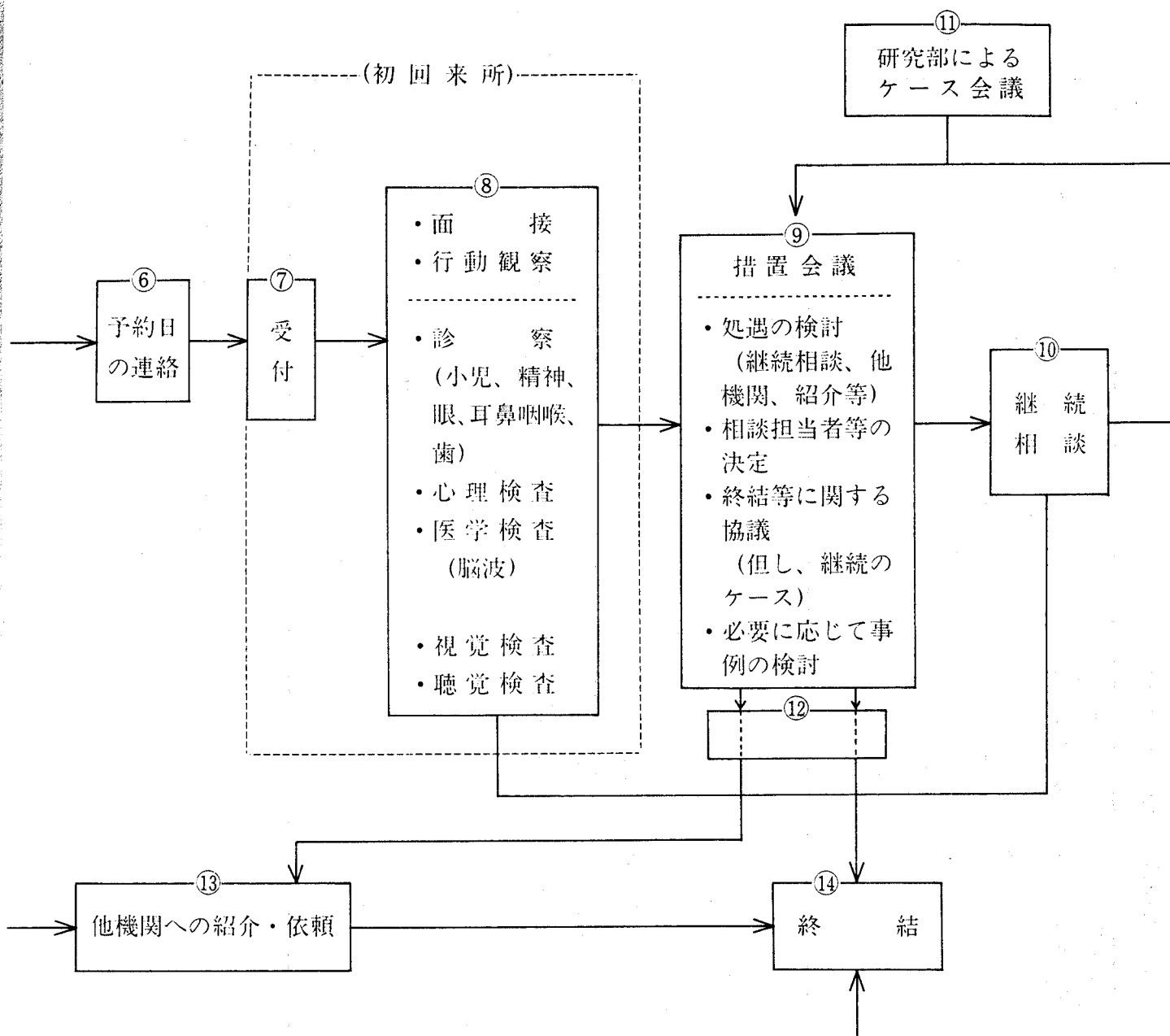


表 1. 附属教育相談施設来談者内訳

計	年 齢 別 内 訳					性別内訳		居住地域別内訳			主 訴 別 内 訳					障 害 種 別 内 訳								計	
	0～2	3～5	6～12	13～15	16～18	19歳～	男	女	機須賀市	神奈川県	その他	生活指導	就学相談	指導・訓練	検査・測定	視覚	聴覚	言語	肢体	病弱	知的	情緒	重複		その他
平成12年度	件	15	32	40	8	0	0	69	26	22	50	23	79	13	12	41	11	5	2	2	0	18	17	32	8
	%	15.8	33.7	42.1	8.4	0.0	0.0	72.6	27.4	23.2	52.6	24.2				11.6	5.3	2.1	2.1	0.0	18.9	17.9	33.7	8.4	
	のべ回数	48	396	606	221	56	136	879	584	635	722	106	1,137	70	528	130	25	58	8	57	16	424	394	444	37
再来	%	3.3	27.1	41.4	15.1	3.8	9.3	60.1	39.9	43.4	49.4	7.2				1.7	4.0	0.5	3.9	1.1	29.0	27.0	30.3	2.5	
1,463																									

* 機須賀市を除く。
 ** 2以上の主訴がある場合は延数として計上してある。
 *** 障害種別内訳の「その他」には<問題なし>も含まれている。

表 2. 分室来談者内訳

		年 齢 別 内 訳						性別内訳		居住地域別内訳			主 訴 別 内 訳					障 害 種 別 内 訳							計		
		0～2		3～5	6～12	13～15	16～18	19歳～	男	女	武蔵野市	東京都	その他	生活指導	就学相談	指導・訓練	検査・測定	視覚	聴覚	言語	肢体	病弱	知的	情緒		重複	その他
		件	%																								
平成12年度	新	0	1	4	2	0	0	7	0	4	3	0	1	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	7
	来	0.0	14.3	57.1	28.6	0.0	0.0	100	0.0	57.1	42.9	0.0					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	0.0	0.0	
	再	0	23	54	5	0	1	43	40	8	75	0	7	2	72	12	0	0	0	0	0	0	83	0	0	83	
	来	0.0	27.7	65.1	6.0	0.0	1.2	51.8	48.2	9.6	90.4	0.0					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	0.0		0.0

* 武蔵野市を除く。
 ** 2以上の主訴がある場合は延数として計上してある。
 *** 障害種別内訳の「その他」には<問題なし>も含まれている。

国立特殊教育総合研究所分室への相談申込み先
 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2丁目1番10号
 TEL 0422-54-8993